

1 単元 武士の台頭と鎌倉幕府

2 単元目標

- 武士の支配と民衆の成長を背景とした社会・文化の変容に関心をもち、意欲的に追究し、鎌倉時代の特色をとらえようとする。(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 鎌倉幕府の特色や禅宗の文化的な影響などについて、多面的・多角的に考察しその結果を表現している。(社会的な思考・判断・表現)
- 鎌倉幕府の成立や東アジアの国際関係について、様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して文章や、図・表にまとめている。(資料活用の技能)
- 武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が次第に全国へ広まり、このことを背景に社会や文化が生まれたことを理解している。(社会的事象についての知識・理解)

3 指導にあたって

本単元は武家政権の成立とその広まりについて理解し、それらを背景として社会や文化が変化してきたことを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する単元である。源頼朝や北条時宗など小学校で学習した人物が登場し、鎌倉を訪れたことがある生徒が多数いることから、生徒の興味が持続しやすい単元であると思われる。本学級の生徒に、鎌倉時代についてのアンケートを実施したところ次のような結果になった。(調査人員33人、平成23年9月27日実施)

| | | | | | |
|----|--|----------------------------|-----------------------------|--------------------------|--------------------|
| Q1 | 社会科の学習は分かりやすいですか。(選択式) | ・よく分かる 24人 | ・まあまあ分かる 8人 | ・どちらかといえば分かりにくい 1人 | ・よく分からない 0人 |
| Q2 | 歴史の学習は得意ですか。(選択式) | ・得意である 9人 | ・どちらかといえば得意である 8人 | ・どちらかといえば苦手である 16人 | ・苦手である 0人 |
| Q3 | 歴史が難しいと感じる理由は何ですか。(選択式・複数回答) | ・覚えることがたくさんで知識が整理できない。 18人 | ・歴史的な事象を説明して書くことが苦手である。 12人 | ・自分の考えをまとめることが苦手である。 16人 | ・話し合い活動が苦手である。 10人 |
| | | ・レポートにまとめることが苦手である。 6人 | ・難しいとは感じない 3人 | | |
| Q4 | 「源頼朝」はいつ・どこで・どんなことをしたのかを説明して書きましょう。(記述式の回答を分析) | ・複数の歴史的な事象を関連付けて説明した。 4人 | ・具体的知識を用いて説明した。 7人 | ・用語や語句のみで説明した。 10人 | ・説明できない。 18人 |

本学級の生徒は社会科の学習内容が分かると感じている生徒が多いが、歴史に対しては苦手意識が強い。その理由として「知識が整理できない」、「歴史的な事象を説明して書くことができない」などをあげる生徒が見られる。また自分なりの考えをまとめたり、複数の歴史的な事象を関連付けて説明することにも抵抗がある生徒が多い。授業の様子は、小学校で学習したことを既習事項を生かしたいという思いをもっている生徒が多いことから、単元で学習する知識を整理し、それらを意図的に位置付け構造化した過程で学ばせ、ここで、苦手意識を払拭し、知識の習得を図れるであろうと考えた。そこで本単元では、単元で身に付けさせたい知識を構造化して整理し、学習内容の構造化を図り、授業を展開する。また、単元でのまとめはレポートを作成させる。ここでは鎌倉時代の特色を「AがBである鎌倉時代」という題名に続けて書くことで、その理由や根拠を整理できるとして、レポート作りの学習を好む生徒が多いので、この活動を通して理解できるという達成感や自信をもたせたい。このような学習活動を展開することで、基礎的・基本的な知識、概念の習得を図ることができ、身に付けた知識を自在に使いこなせるようになるであろうと考え、本単元の学習構成を設定した。

4 指導と評価の計画 (6時間扱い) ○は本時

| | | |
|-----|-------------------|-----|
| 第1次 | 学習計画づくり | 1時間 |
| 第2次 | 武士の台頭と鎌倉幕府成り立ち | 4時間 |
| 第3次 | 鎌倉時代の特色をレポートにまとめる | 1時間 |

| 時 | 学習内容・活動 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---------------|-----------------------------------|----------------------|
| ① | 鎌倉時代の特色をまとめよう | ・鎌倉時代の特色を武家政治と関連付けて理解している。(知識・理解) | レポート 自己評価 相互評価 |

5 本時の学習

(1) 目標

○ 鎌倉時代における政治・外交・社会・文化面の歴史的な事象を関連付けて、「AがBであった鎌倉時代」という題名をつけ、理由や根拠に基づいてレポートにまとめることを通して、その特色を理解することができる。

(2) 準備・資料

ワークシート、資料集、レポート用紙、デジタルカメラ、大型テレビ、写真資料、SDカード、ノートパソコン、キーワードカード、ヒントカード

(3) 展 開

| 学習活動・内容 | 支援・指導上の留意点 |
|---|--|
| <p>1 本時の学習課題を確認する。(全体)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>鎌倉時代の特色をレポートにまとめよう。</p> </div> <p>2 キーワードについて話し合い、それらを結び付ける。(グループ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政治面 ・社会面 ・文化面 ・外交面 <p>3 レポートの題を決定する。(個人)</p> <p><予想される題名></p> <ul style="list-style-type: none"> ・武士が中心になった鎌倉時代 ・政治と文化の面が大きく変化した鎌倉時代 ・新仏教が広まり、たくさんの人々が信者になった鎌倉時代 ・ご恩と奉公の関係で日本が守られた鎌倉時代 <p>4 題名をつけた理由を発表する。(全体)</p> <p>5 レポートを作成する。(個人)</p> <p><予想される記述の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府は、将軍や執権が中心になり政治を行った。 ・政治では鎌倉幕府、文化では禅宗を信じて武士が中心だった。 ・新しい仏教が僧により武士や庶民などに広まった。 ・恩賞がもらえると信じて、御家人たちは必死に戦った。 <p>6 レポート内容を読み合い、相互評価を行う。(グループ)</p> <p><予想される相互評価の内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農民と地頭の関係について ・武士の訓練と禅宗について ・庶民と仏教について <p>7 次時の学習内容を確認する。(全体)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>なぜ室町幕府ができたのかを調べよう。</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ・単元を通しての課題である「鎌倉時代にはどんな特色があるのか理由を明らかにして学ぼう」を確認するために、4枚のワークシートを机上に用意させる。 ・これまで学習した歴史的事象の中での中心的なキーワードを想起させるために、写真資料や人物資料を用意する。 ・四つの面を関連付けて、相互の関わりを理解できるように、それぞれの面のキーワードを色分けしておく。 ・四つの面を関連付けて題名の決定ができるように、これまでの授業で作成したキーワードピラミッドの代表例を大型テレビの画面に提示する。 ・レポート内容が四つの面を関連付けた内容となるように、決めた題名を変更することも可能であることを助言する。 ・題名を決定することが難しい生徒への配慮として、発表者の意見を板書する。 ・四つの面の関連付けが円滑に行えるように、前時までに使用したワークシートの自己評価欄を参考にしながらまとめることを助言する。 ・平安時代との比較も生かせるように、平安時代の特色を端的に表したキーワードをヒントカードとして用意する。 ・武士の支配が広まったことや民衆が成長したことを理解できるように、武士や民衆など立場を変えて考えをまとめていくことを助言する。 ・複数の見方があることに気付き、体裁ではなく内容について目が向くように、「自分が気付かなかったことは」と書き出すように助言する。 ・根拠を明らかにしながらまとめていくために、具体的知識を資料集などで確認することを助言する。 (Cの生徒への手だて) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>④ 知識・理解(発表, ワークシート)</p> <p> 政治・社会・文化・外交の面のうち複数を関連付けて、鎌倉時代の特色を理解することができる。</p> <p><A> 政治・社会・文化・外交の複数の面の歴史的事象を関連付けて、どの面にも武士が関わったことについて気付き、その明確な根拠を説明することで、鎌倉時代の特色を理解することができる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・次時の学習への意欲を継続し、高めさせるために、「なぜ天皇が二人いた時代があったのか」と質問する。 |

6 単元の指導計画と構造化図との関連

| 時 | 学習活動・内容 | 習得させたい知識 |
|----------------|--|--|
| 1 学習計画を立てる | <ul style="list-style-type: none"> 平安時代を振り返り、時代の特色をまとめる。 天皇や貴族が活躍し、国風文化が生まれた時代 単元で調べてみたいことを話し合う。 単元を通しての学習課題を設定する。 鎌倉時代にはどんな特色があるのか理由を明らかにしながら学ぶ。 | <p>〇用語や語句レベルの知識</p> <ul style="list-style-type: none"> 摂関政治 院政 平氏と源氏 荘園 遣唐使の停止 |
| 2 政治面から捉える | <ul style="list-style-type: none"> 学習課題を確認する。 源頼朝はなぜ御家人制度を整えたのかを考えよう。 グループで話し合いをしてキーワードピラミッドを作成し、関連キーワードについて調べ、ワークシートに入力する。 グループで話し合いをして、政治面を平安時代と比較して、気付いたことを記入する。 <p>〇キーワード【用語や語句レベルの知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 源頼朝 源平の乱 鎌倉幕府 御家人制度 守護と地頭 <p>☆学習のまとめ【具体的知識】</p> <p>源頼朝が征夷大将軍に任命されたこと。御家人制度を基盤としたこと。</p> | <p>用語や語句レベルの知識</p> <p>具体的知識</p> <p>概念的知識</p> <p>〇キーワード【用語や語句レベルの知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 源頼朝 源平の乱 鎌倉幕府 御家人制度 守護と地頭 <p>☆学習のまとめ【具体的知識】</p> <p>源頼朝が征夷大将軍に任命されたこと。御家人制度を基盤としたこと。</p> |
| 3 社会面から捉える | <ul style="list-style-type: none"> 学習課題を確認する。 阿氏河荘の農民たちはなぜ地頭を訴えたのかを考えよう。 この間は2時間目と同様の流れ 武士が生活が向上したことを説明させたい事項 グループで話し合いをして、社会面を平安時代と比較して、気付いたことを記入する。 <p>〇キーワード【用語や語句レベルの知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年貢 定期市 公領 阿氏河荘 武士の道 牛馬の利用 <p>☆学習のまとめ【具体的知識】</p> <p>農民の生活が向上したことを説明させたい事項</p> | <p>〇キーワード【用語や語句レベルの知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年貢 定期市 公領 阿氏河荘 武士の道 牛馬の利用 <p>☆学習のまとめ【具体的知識】</p> <p>農民の生活が向上したことを説明させたい事項</p> |
| 4 文化面から捉える | <ul style="list-style-type: none"> 学習課題を確認する。 鎌倉文化はなぜ民衆に広がっていったのか考えよう。 この間は2時間目と同様の流れ 代表的な事例とその特色を説明させたい事項 グループで話し合いをして、文化面を平安時代と比較して、気付いたことを記入する。 <p>〇キーワード【用語や語句レベルの知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉新仏教 東大寺の再建 軍記物語 武士像 禅宗 <p>☆学習のまとめ【具体的知識】</p> <p>鎌倉新仏教の特色を説明させたい事項</p> | <p>〇キーワード【用語や語句レベルの知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉新仏教 東大寺の再建 軍記物語 武士像 禅宗 <p>☆学習のまとめ【具体的知識】</p> <p>鎌倉新仏教の特色を説明させたい事項</p> |
| 5 外交面から捉える | <ul style="list-style-type: none"> 学習課題を確認する。 なぜ元寇が鎌倉幕府滅亡のきっかけになったのかを考えよう。 この間は2時間目と同様の流れ 元寇の様子と及ぼした影響を説明させたい事項 グループで話し合いをして、外交面を平安時代と比較して、気付いたことを記入する。 <p>〇キーワード【用語や語句レベルの知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 元寇 高麗 北条時宗 フビライ ハン 徳政令 <p>☆学習のまとめ【具体的知識】</p> <p>元寇の様子と及ぼした影響を説明させたい事項</p> | <p>〇キーワード【用語や語句レベルの知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 元寇 高麗 北条時宗 フビライ ハン 徳政令 <p>☆学習のまとめ【具体的知識】</p> <p>元寇の様子と及ぼした影響を説明させたい事項</p> |
| 6 レポートにまとめる | <ul style="list-style-type: none"> 本時の学習課題を確認する。 鎌倉時代の特色をレポートにまとめよう。 グループで話し合いをしてキーワードピラミッドを作成し、その形になった理由を説明する。 政治面・社会面・文化面・外交面 四つの面を関連付けてレポートに題名をつける。 題名をつけた理由を発表する。 四つの面を関連付けてレポートを作成する。 レポート内容を読み合い、相互評価を行う。 <p>〇単元で学んだキーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉幕府 鎌倉新仏教 武士の道 元寇 <p>☆単元のまとめ【概念的知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 武士が台頭して武家政権が成立したこと。 その支配が次第に全国に広まること。 武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会であること。 武家政治の展開や民衆の成長を背景とした文化であること。 東アジアとの密接な関わりがみられたこと。 | <p>〇単元で学んだキーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉幕府 鎌倉新仏教 武士の道 元寇 <p>☆単元のまとめ【概念的知識】</p> <ul style="list-style-type: none"> 武士が台頭して武家政権が成立したこと。 その支配が次第に全国に広まること。 武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会であること。 武家政治の展開や民衆の成長を背景とした文化であること。 東アジアとの密接な関わりがみられたこと。 |

(※ ワークシートの使用 レポート作成) と は習得の道筋

資料 1 本単元における学習内容の構造化図

